



子どもたちが育てているチューリップが少しずつ芽を出し、もうすぐ春がやってくるのが感じられます。まん延防止等重点措置の延長により、発表会の日にちが延期になりましたが、子どもたちは楽しみながら、発表会にむけての活動に取り組んでいます。

『てぶくろ』しよう！

ばら組でする初めての劇遊び！1月の誕生日会で職員の劇『てぶくろ』を見て、なんとなく劇ってこういうものなんだなあ…というところからのスタートでした。そこで、まずは『てぶくろ』の話をみんなで読み、大きなてぶくろを用意し、「みんなでやってみよう！」と好きな動物になって遊んでみるころから始めました。「他にどんな動物がいたら楽しいかな」と考え、絵本に出てこない動物にもなって楽しみました。

少しずつ話の流れにそって動いたり、「てぶくろ見—つけた！」と言ったりするようになり、子どもたちに「こういうのを劇って言うんだよ」と話をしていきました。また、絵本の続きもみんなで考え、ばら組の『てぶくろ』のお話のできたので「せっかくだから、お家の人にも見てもらおうか」と発表会につながっていきました。



色々な動物になって楽しんだあと、発表会の日にやりたい役を決めていきました。

ネタバレになってしまうので…写真は少しだけのせませね。



大道具も自分たちで
作りました！
お面や衣装も一人一人が
作りましたよ。



長い時間、集中して作って
いましたよ

氷ができた！

今年は、雪をみる日が多いですね。また、寒～い日には朝から氷をたくさん見つけることができ、子どもたちは触ったり、集めたりして遊んでいます。



氷作りをしている姿もありますが、最初は年長さんが作っていたのを見たところから、自分たちも「やってみたい！」と始まりました。年長児の真似をして、色々な入れ物に水や絵の具で作った色水を入れて…「氷できとるかな～」と登園すると確認する姿が見られました。

**タライに大きな氷が
できていたよ！**

一度、氷ができると嬉しくて、また作ろうと次の氷作りの準備。

「どこに置いておくとできるのか？」ということを考える姿もありました。子どもたちは“影のところ”“風が当たるところ”は氷ができるのでは？と思っているようです。また、「雪が降るときは氷ができる」と言っている子もいました。なんとなく、氷ができる条件を感じとっています。

**色水で作ったら、色が
ついた氷になった！**



**卵のバックで
作ったら
こんな形に！**



**お花を入れたら、
お花入り
氷になった！**



氷ができると、「お家の人に見せたいな」「残しておきたいな」ということで、どこに置いたらいいかと考えている姿もありました。ここでもやっぱり、“影のところ”“寒いところ”ということにこだわって場所を考えていましたよ！なかなか氷を残すことは難しいですが、どうすればいいかなと考えている姿を受けとめて、試している姿を大事にしています。



砂場の型を
使って、色々な
形の氷作り



氷に触れたり、作ったりする中で
“こうすると氷が作れます”という
ことを知らせたいのではありません。
「すごい!」「なんでだろう?」
「どうしたらいいのかな」と、実際
にふれて子どもたち自身が感じたり、
考えたりしたことを大切にしてい
ます。このような経験、体験が学
ぶ力につながっていくと思います。



鬼は外～福は内～



新聞紙で作った豆を鬼の顔の的に向かって、「鬼は
外! 福は内!」と元気に豆まきをしました。
幼稚園では“自分の中にいる鬼を追い出そう”と話を
して、豆まきをします。“好き嫌い鬼”“怒る鬼”“す
ぐに寝転がる鬼”などなど、子どもたちは自分から追
い出したい鬼を考えていました。

みんなが怪我や病気をせずに、元気に
すごせますように…



あいづやさんでお買い物!

子どもたちが楽しみにしていた、あいづやさん
でのお買い物! お家でお話も聞かれたと思いま
す。たくさんのお菓みに悩みながら選び、自分でお
金を払って買い物をしました。園でひとつだけ食
べましたが、どの子も嬉しそうでしたよ。

